

## 滝川都市計画準防火地域の変更について

諮問 第2号

# 都市計画変更案の理由書

## 1. 案件名

滝川都市計画準防火地域の変更（滝川市決定）

## 2. 都市計画決定経過

本市では、昭和 38 年に準防火地域を 112.8ha で当初決定し、昭和 47 年には用途地域の変更に伴い、95.1ha と縮小しましたが、人口増加に伴う商業地域の拡大に併せて平成 7 年には 114.0ha に準防火地域を拡大しました。

○滝川都市計画準防火地域の決定経緯

年月日	告示	面積	備考
昭和 38 年 5 月 28 日	建設省告示第 1304 号	112.8ha	当初決定
昭和 47 年 5 月 20 日	滝川市示第 27 号	95.1ha	変更
昭和 54 年 9 月 13 日	滝川市告示第 78 号	99.0ha	変更
平成 2 年 3 月 31 日	滝川市告示第 43 号	113.0ha	変更
平成 7 年 2 月 15 日	滝川市告示第 37 号	114.0ha	変更

## 3. 都市計画変更の目的

本市では、平成 22 年度に滝川市都市計画マスタープランを見直し、これまでの人口増加と市街地拡大の都市づくりから、人口減少・少子高齢化に備えた集約型の都市づくりである「コンパクトシティ」へと方向転換をすることとなりました。

この「コンパクトシティ」の実現のためには、3つのコンパクトタウン（滝川市街地・江部乙市街地・東滝川市街地）に生活利便性を集約化することを前提とし、幹線道路周辺に都市機能を集約化していくことで人口を街なかを集め、既存施設を最大限に活かすことで都市にかかる維持管理コストや環境負荷を下げ、人口が減少していく中でも便利で潤いがあり、豊かに暮らすことができる持続可能なまちへと発展させる必要があります。

このため、すでに住居系の土地利用になっており、延焼等の危険性が少ない地区については、滝川市都市計画マスタープランで位置付けられた土地利用方針を踏まえて、準防火地域の変更を行い、街なか居住の推進を図ります。

## 4. 都市計画変更の内容

中心市街地外縁部である地区における土地利用の現状は、ほぼ住居系の土地利用となっており、近隣の商店街を中心とした良好なコミュニティ形成や、歩いて便利に暮らせる環境を重視する、街なか居住を推進する観点から用途地域を見直し、準防火地域を除外する。

また、滝川駅前広場に係る地区については、滝川市バリアフリー基本構想[滝川駅周辺地区]の方針に基づき、移動の円滑化を図るため駅前広場の拡大再整備の実施に当たり、新たな駅前広場の区域変更ラインが明確化したため、用途地域境界線を見直し、準防火地域を指定する。

滝川都市計画準防火地域の変更（滝川市決定）

都市計画準防火地域を次のように変更する。

（滝川市）

種 別	面 積	備 考
準防火地域	約 104 ha	

「位置及び区域は計画図表示のとおり」

理由

コンパクトな都市づくりに即した集約型の都市構造の実現を図るため、近隣の商店街を中心とした良好なコミュニティ形成や、歩いて便利に暮らせる環境を重視する、街なか居住を推進する観点から準防火地域を変更する。

(参考)

### 滝川都市計画準防火地域の変更

都市計画準防火地域を次のように変更する。

〔 滝 川 市 〕  
〔 新十津川町 〕

種 別	面 積	備 考
準防火地域	約 115.6ha	

滝川都市計画準防火地域新旧対照表

(滝川市)

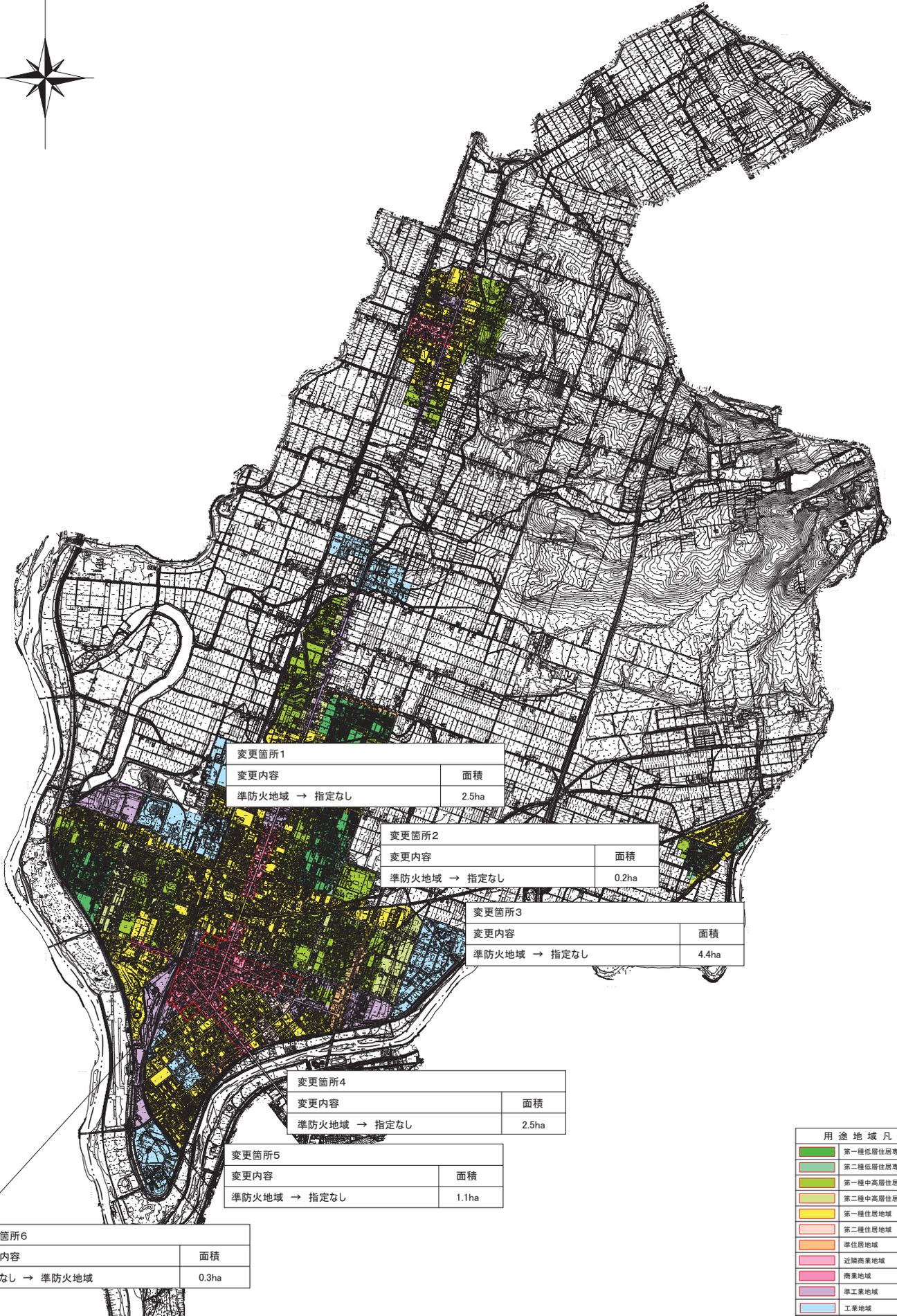
種 類	面積 (ha)			備考
	新	旧	増 減	
準防火地域	約 104	約 114	▲ 10	
合計	約 104	約 114	▲ 10	

(参考)

滝川都市計画準防火地域新旧対照表

〔 滝 川 市 〕  
〔 新十津川町 〕

種 類	面積 (ha)			備考
	新	旧	増 減	
準防火地域	約 115.6	約 125.6	▲ 10	
合計	約 115.6	約 125.6	▲ 10	



変更箇所1	
変更内容	面積
準防火地域 → 指定なし	2.5ha

変更箇所2	
変更内容	面積
準防火地域 → 指定なし	0.2ha

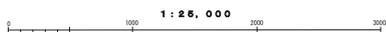
変更箇所3	
変更内容	面積
準防火地域 → 指定なし	4.4ha

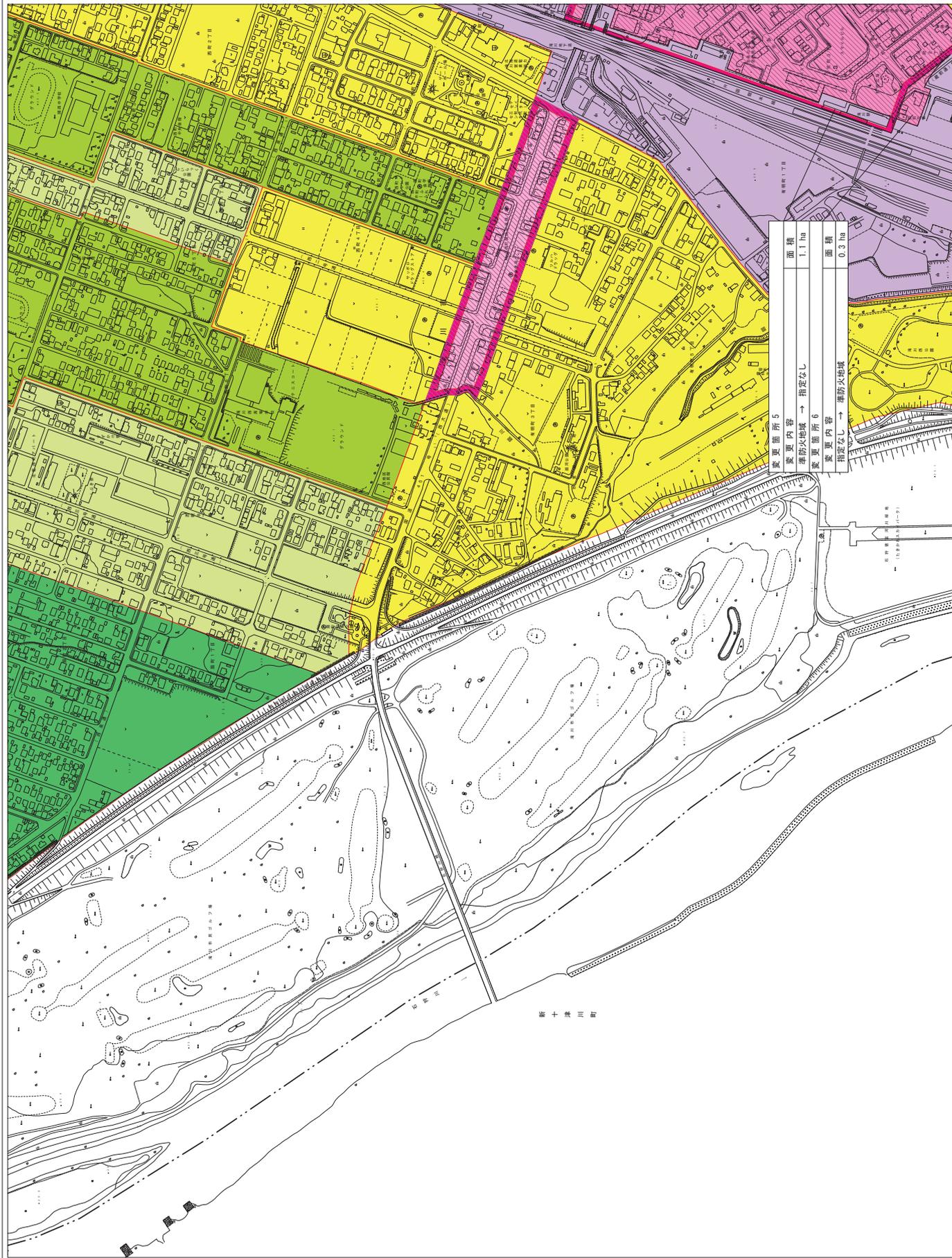
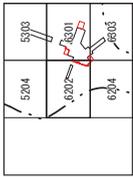
変更箇所4	
変更内容	面積
準防火地域 → 指定なし	2.5ha

変更箇所5	
変更内容	面積
準防火地域 → 指定なし	1.1ha

変更箇所6	
変更内容	面積
指定なし → 準防火地域	0.3ha

用途地域凡例	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
準防火地域凡例	
	準防火地域





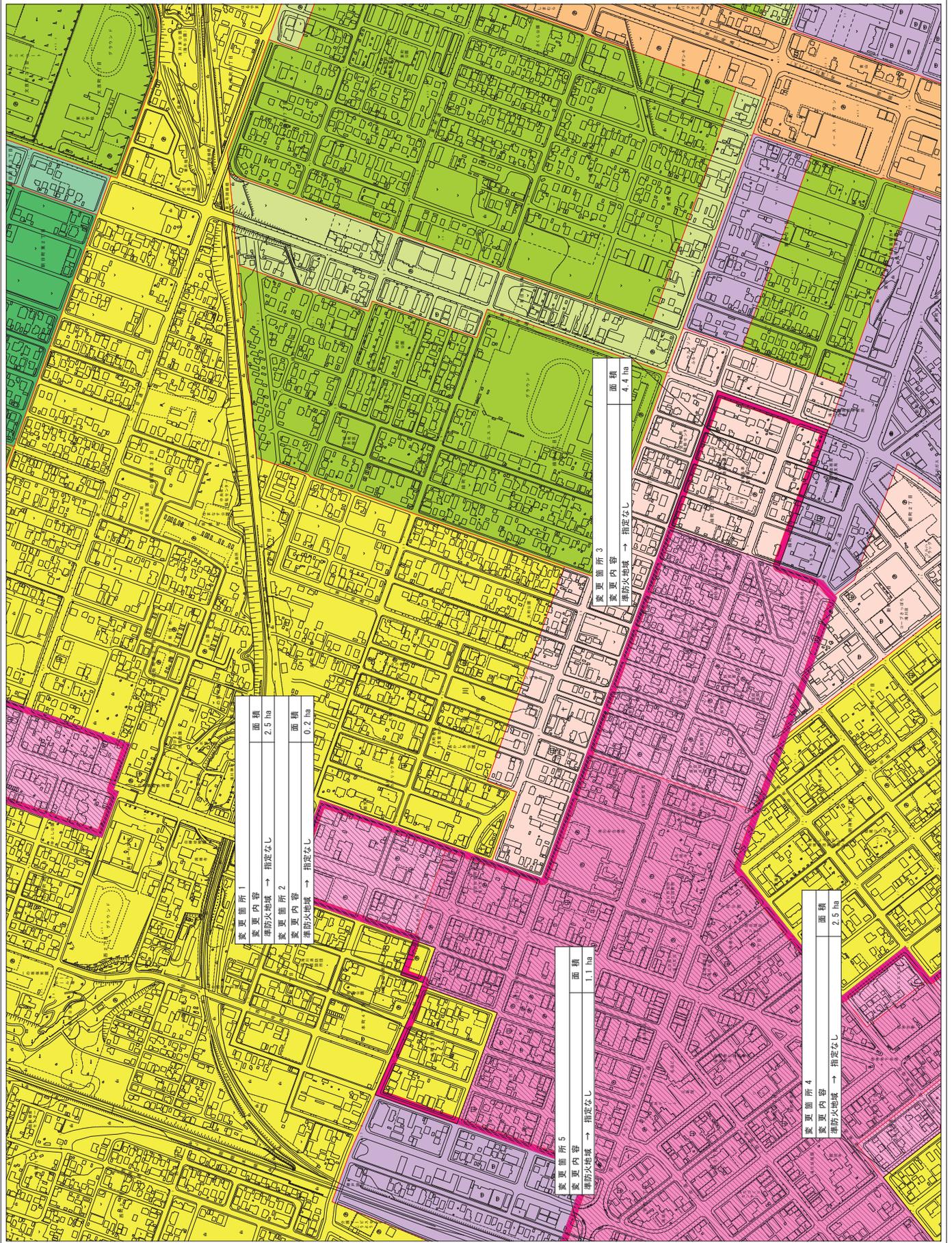
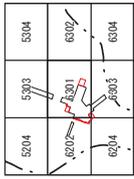
用途地域凡例

第一種低層住居専用地域
第二種低層住居専用地域
第一種中高層住居専用地域
第二種中高層住居専用地域
第一種住居地域
第二種住居地域
公共用途地域
商業地域
準工業地域
工業地域
準防火地域凡例
旧準防火地域
新(変更後)準防火地域
準防火地域変更箇所

変更箇所5	面積
変更内容	準防火地域 → 指定なし
変更箇所6	1.1 ha
変更内容	面積
指定なし → 準防火地域	0.3 ha







変更箇所1	面積
変更内容	2.5 ha
準防火地域	→ 指定なし
変更箇所2	面積
変更内容	0.2 ha
準防火地域	→ 指定なし

変更箇所5	面積
変更内容	1.1 ha
準防火地域	→ 指定なし

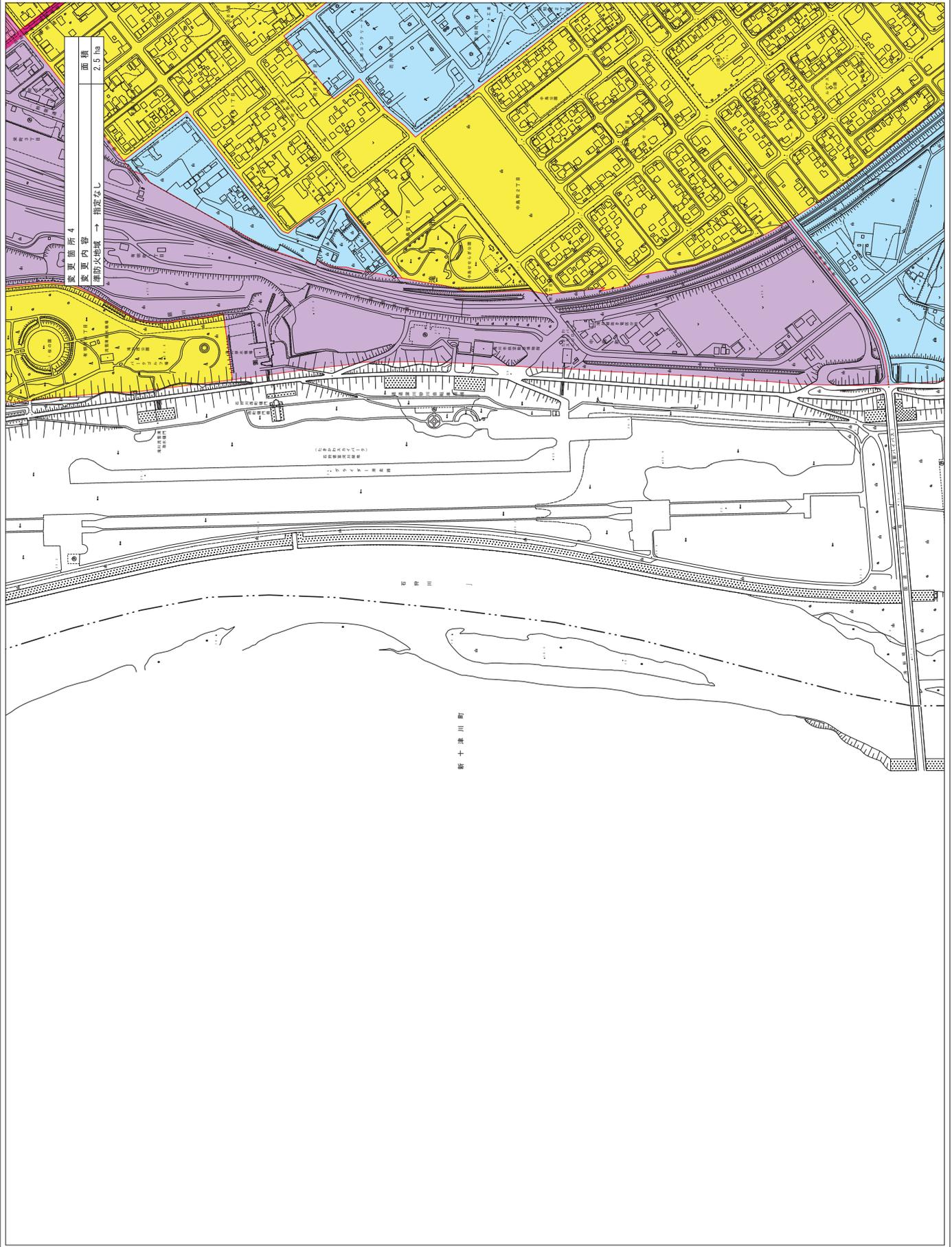
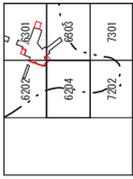
変更箇所3	面積
変更内容	4.4 ha
準防火地域	→ 指定なし

変更箇所4	面積
変更内容	2.5 ha
準防火地域	→ 指定なし

用途地域凡例

第一種低層住居専用地域
第二種低層住居専用地域
第一種中高層住居専用地域
第二種中高層住居専用地域
第一種住居地域
第二種住居地域
公共用途地域
商業地域
準工業地域
工業地域
準防火地域
準防火地域凡例
旧準防火地域
新準防火地域
準防火地域変更箇所





用途地域凡例	
[Green]	第一種低層住居専用地域
[Light Green]	第二種低層住居専用地域
[Yellow-Green]	第一種中高層住居専用地域
[Yellow]	第二種中高層住居専用地域
[Orange]	第一種住居地域
[Light Orange]	第二種住居地域
[Pink]	公営住宅地域
[Light Blue]	商業地域
[Blue]	工業地域
[Light Blue]	工業専用地域
[Red]	準防火地域凡例
[Red with diagonal lines]	旧準防火地域
[Red with diagonal lines]	新準防火地域
[Red with diagonal lines]	準防火地域変更箇所

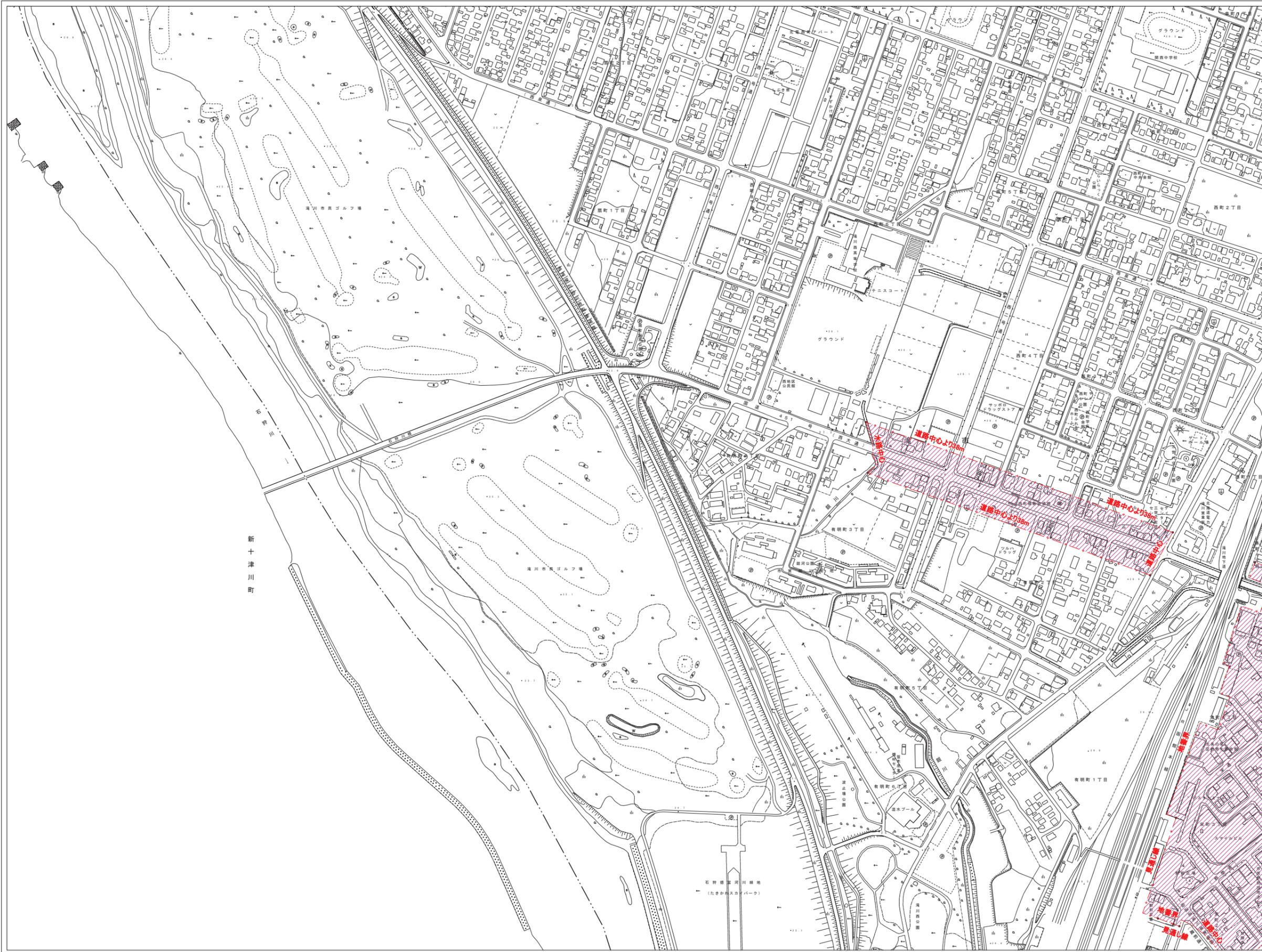
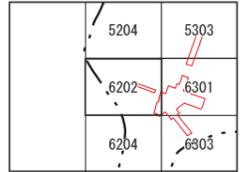


滝川都市計画 準防火地域変更 総括図

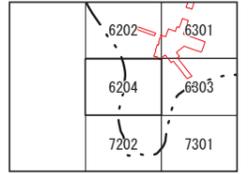


凡		例
都市計画区域	道路または河川中心線	---
地区計画区域	上記以外の境界線	- - -
第一種低層住居専用地域	都市計画道路	—+—
第二種低層住居専用地域	北海道縦貫自動車道	—○—
第一種中高層住居専用地域	都市計画公園	—□—
第二種中高層住居専用地域	都市公園	—◇—
第一種住居地域	特別工業地区	—△—
第二種住居地域	研究研修地区	—▽—
準住居地域	大規模集客施設制限地区	—■—
近隣商業地域	商業誘導地区(第一種)	—▨—
商業地域	商業誘導地区(第二種)	—▩—
準工業地域	商業誘導地区(第三種)	—▪—
工業地域	商業誘導地区(第四種)	—▫—
第一種低層住居専用地域	準防火地域	—■—
第二種低層住居専用地域	特定用途制限地域(主要幹線沿道地区)	—■—
	特定用途制限地域(農村環境保全地区)	—■—

1 : 25,000



凡 例	
---	都市計画区域
////	準防火地域
---	道路または河川中心線
---	上記以外の境界による



凡 例	
---	都市計画区域
////	準防火地域
---	道路または河川中心線
---	上記以外の境界による

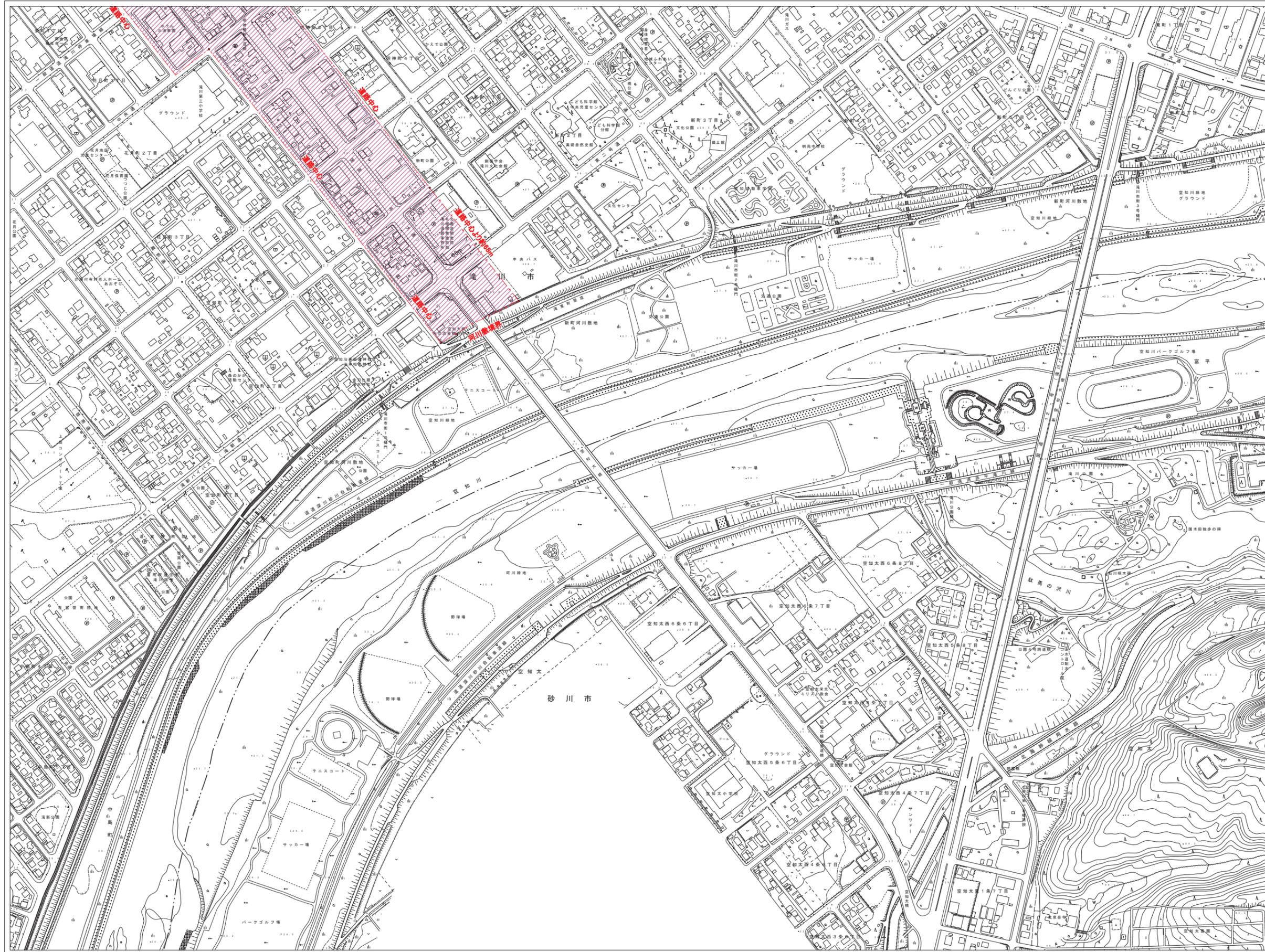
5204	5303	5304
6202	6301	6302
6204	6303	6304



凡 例	
---	都市計画区域
////	準防火地域
- - -	道路または河川中心線
- - -	上記以外の境界による



6202	6301	6302
6204	6303	6304
7202	7301	7302



凡 例	
---	都市計画区域
■	準防火地域
- - -	道路または河川中心線
- - -	上記以外の境界による

